

たくようだより



# たくよう

令和8年4月

No.93

春号

題字:瀨田 晃太郎さん

障害者支援施設  
就労継続支援B型事業所  
相談支援事業所  
介護サービス包括型  
共同生活援助事業所

新葉学園  
しんよう  
第1拓洋ホーム

発行者 社会福祉法人 拓洋会

薩摩川内市樋脇町塔之原4020

TEL:0996-37-2861 FAX:0996-37-2981

<https://takuyoukai.kobira05.info/>

社会福祉法人拓洋会 新葉学園

理事長

野村 昌弘

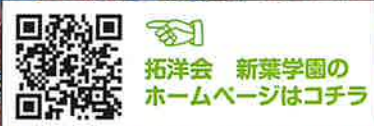
春のやわらかな風とともに、令和八年度が始まりました。日頃より当法人の運営にご理解とご支援を賜っております皆さまに、心より感謝申し上げます。

私自身、理事長という大役をお預かりしてまだ日が浅く、その責任の重さを日々実感しています。同時に、利用者の皆さんの笑顔や、職員の真摯な姿勢、地域の皆さまの温かい支えに触れるたび、施設の持つ力を強く感じています。福祉の仕事は、派手さはありません。しかし、一人ひとりの人生に静かに寄り添い、その人らしい毎日を共に創造する尊い営みです。私は、利用者の尊厳と職員の暮らしを守る事を何よりも大切に、関わる全ての方に「ここでよかった」と思っていただけ場所であり続けたいと考えています。

一方、物価高騰や若年層の人材不足は、福祉分野に限らずあらゆる業界が抱える重大な課題です。当法人もその例外ではありません。しかし、だからこそ私たちは下を向くのではなく、知恵を出し合い、工夫を重ね、この困難に真正面から向き合っていきます。どのような環境にあっても、利用者の尊厳を守り、その人らしい暮らしを支えるという使命に揺らぎはありません。不安がある時代だからこそ、人と人との信頼を土台に、挑戦を恐れず歩み続けます。本年度もどうぞよろしくお願いたします。

## 目次

- P2. 家族会・クリスマス会
- P3. 新葉ふれあいウォーキング大会
- P4. グループホーム年末一泊旅行・生活介護在園者外出・はたちを祝う会
- P5. 年末年始個人旅行・北薩摩支部研修会
- P6. 花見・ひわき会新役員紹介
- P7. 思い出アルバム・かき氷機紹介・施設内研修
- P8. 新利用者紹介・退園者・苦情受付件数・年間行事・編集後記





▲ コーラスぶらんこさんの合唱♪

▲ 月演奏曲は「となりのトトロ」

曲目リスト

○コーラスぶらんこ合唱曲

- ①オーシャンゼリゼ (シャンソンの定番曲)
- ②巴里初夏 (与謝野晶子作短歌)
- ③この街で (新井 満)
- ④聖夜 (仏教讃歌)
- ⑤シングルベル (感謝祭の歌)

○全体合唱曲

- ⑥上を向いて歩こう (坂本九)
- ⑦365日の紙飛行機 (AKB48)



▲ プレゼントの中身は何かな～



▲ サンタさん! ありがとう~!(^^)!



▲ サンタさん、プレゼント配布中!



▲ 手作りクリスマスツリー②



▲ 手作りクリスマスツリー①



▲ 利用者・職員からの年賀状



▲ 利用者さん鑑賞中の様子



▲ 雪だるま<sup>♪</sup>と松ぼっくりのツリー<sup>🎄</sup>



▲ 利用者さんの作品



▲ 司会進行のおふたり

利用者 栄田 博和さん  
僕は、クリスマス会で司会をしました。緊張することなく上手に出来たと思います。また、出来ればやりたいと思います。

利用者 陳内 唯さん  
私は、二回目の司会だったけど緊張しながらも最後までやりとげました。  
今回は、外部の方が来てコーラスをしてくれました。うれしかったです。  
そして、利用者がピアノ演奏をしてくれました。とても楽しかったです。  
またこのような機会があったらいいなあと思いました。

生活支援員 堂前 幸一  
令和七年十二月十三日(土)に令和七年度家族会・クリスマス会が開催されました。ご家族の方々には家族会にもご参加いただきました。会場は利用者さんの展示物や作品なども含め華やかに飾られました。催し物は利用者濱田ひとみさんのピアノ演奏で始まり、続いて社会福祉協議会ポランティアコーラスぶらんこさんの七曲の心温まる合唱が披露されました。後半二曲の「上を向いて歩こう」と「三六五日の紙飛行機」ではクリスマス会参加者全員で合唱し一体感を味わい、「三六五日の紙飛行機」の曲中ではステージ上から観覧席に、メッセージ入り紙飛行機を飛ばすサプライズもありました。続いてのクリスマスプレゼント配布では、ご家族、入所、自宅それぞれの利用者さんの生活の場を考慮し、皆さんに喜んでいただけるような品物を用意しプレゼントしました。来年もまた開催し、利用者みなさんに楽しいひとときを過ごしていただければと思います。

# 新葉ふれあいウォーキング大会



▲ゴールまでがんばるぞ!!



▲ゴールはそこじゃないよね…



▲ はっじまるよお!!!



▲ みんなで歩けば  
楽しいなあ(^^)



▲ しゃぼん玉最高!!



▲ ピース!!

生活支援員 山口 務

二月二十八日(土)ウォーキング大会が行われました。前日に雨が降っていたため天候が心配されましたが、当日は快晴で暑くなりシャボン玉で遊ぶ子供たちやウォーキングアップをする大人達、それぞれスタートまで待ち遠しい様子が見られました。みなさん笑顔で三・五km、二・〇km、〇・七kmのコースを時間差でスタートし、無事にゴールまで完歩されました。その後、抽選会が始まり皆さんの中で当たってくれないかなあと願っていたのではないのでしょうか。また、参加賞のパンも好評で「美味しかった」という声も聞かれ職員も嬉しく思いました。今回は、インフルエンザが流行っていた事もあり参加者が少なかったようにも感じましたが、皆さん楽しいひと時を過ごされたのではないかと思います。来年は、感染症に打ち勝つ勢いで地域の方々との連携を図り、より一層楽しいウォーキング大会にしたいと思います。ご参加していただきありがとうございます。

利用者 吉村 元気さん

二月二十八日(土)ウォーキング大会が開催され、僕は三・五kmコースを歩き、途中ヤギがいてびっくりしましたがすごくかわいかったです。他者と話しながら歩いているといつの間にかゴールし水分を摂った後、楽しみにしていた抽選会が始まり当たらないかドキドキしながら待っていたのですが、なかなか名前を呼ばれず商品も残りわずかになり諦めかけていたその時です。ついに自分の名前が呼ばれました。しかも、一等の掃除機が当たり嬉しかったです。その後、暫く他者と交流を深める事ができ、楽しい日になりました。



▲ 1等当たったどあ…v(´Д`)v

利用者 伊地知 恵さん

二月二十八日(土)ウォーキング大会がありました。私は三・五kmコースを歩きました。途中、坂道があつてきつかったけど「頑張ろうね」とお互い励まし合いながら登りきりました。暑かったけどみんなとお話をしながら楽しく歩くことが出来たので良かったです。ゴールしてからは、抽選会があり何か当たらないかとドキドキしながら待っていると、名前が呼ばれバッグが当たったので嬉しかったです。また、ウォーキング大会で三・五km歩きたいです。



▲ 当たったあ…  
うれしいなあ(^^)

12/28-29

# グループホーム年末一泊旅行

生活支援員 山下 昌平

十二月二十八日(日)、二十九日(月)は年末年始に帰省・個人旅行をされないグループホーム利用者九名と職員四名で、霧島市方面へ公用車二台で、一泊旅行に出掛けました。利用者さんからは久しぶりのみんなとの一泊旅行で、ホテル京セラでの美味しい料理、気持ちいい大浴場の温泉、A-1はやと店での買い物と、とても楽しい旅行だったとの声が聞かれました。皆さん次回の旅行をとて楽しみにされているようでした。



▲ 美味しい料理に舌鼓♡



▲ 笑顔も作品に負けない存在感!!

## 利用者 蓑島 陽二様

- Q.旅行中で一番うれしかったことはなんですか?
- A.みんなで一緒に旅行できたこと。
- Q.霧島アートの森の印象は?
- A.館内の門松のオブジェがカッコよかった。
- Q.ホテルはどうでしたか?
- A.お風呂が広くて気持ちよかった。夕食の釜めしがおいしかった。
- Q.旅行中、困ったことはありませんでしたか?
- A.特になかった。
- Q.次回の旅行で行きたいところがありますか?
- A.北海道観光に行きたい。



▲ 彩り豊かなお正月装飾とともに!



▲ 鹿児島島の偉人宅!? はいチーズ!!



▲ みんなで外食♡とてもおいしいね!



▲ 青い海と一緒に笑顔もキラキラ!



▲ ほかほか陽気に、にっこり笑顔!



▲ 今年も良い1年でありますように!



▲ 願いを込めて、はいチーズ!

1/6

# 施設入所者外出

利用者 諏訪 信行さん

一月六日にいちき串木野市方面にいきました。そして市来神社に初もうでにいきました。それから近くのえぐち家にいき食事と入浴をしました。それからタイヨーで買い物してアイスクリームとかき氷をたべました。みんなたのしんでいました。

1/10

# はたちを祝う会

利用者 濱田 晃太郎さん

私は、一月十日に鹿児島市内で行われた「はたちを祝う会」に参加しました。みなさんにお祝いでいただき、とても嬉しかったです。たくさんの方に声をかけていただき、心があたたかくなりました。アトラクションでは、トリオペイサージュのみなさんによるフルート、コーリングレ、クラシカルギターの演奏を聴きました。素晴らしい音色に包まれ、知っている曲もあり、とても楽しい時間を過ごすことが出来ました。これからも健康に気をつけながら、マルメ作業などを、みなさんに協力をいただきながら一生懸命がんばっていきたくです。今後の目標は、あせらず少しずつ自分のペースで見つけていきたいと思います。



▲ 晴れやかな装いで、祝福のひとつ!



▲ お母さんと一緒に、笑顔のはたち♡

# 年末年始旅行

(個人旅行)



湯本浩貴



▲お疲れかな?

いつでも仲良し五人組



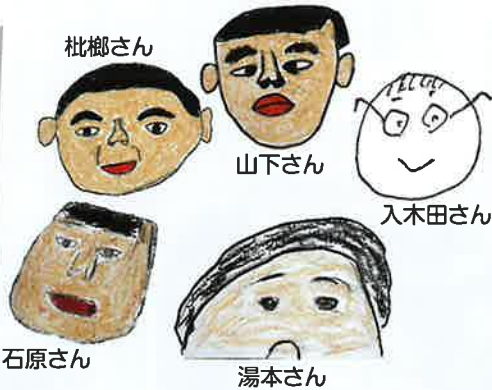
▲みんなで記念撮影



▲作業もプライベートもいつも一緒(●^o^●)



▲尾道市街地



▲厳島神社大鳥居



▲原爆ドーム



令和七年十二月三日から、令和八年二月二日まで、広島と宮島に旅行へ行きました。  
朝早く出発して、新幹線で行き、宮島では、鹿が近くを歩いて、びっくりしました。  
いっしょに神社のおまじりには、とてもきれいで感動しました。  
ホテルも広くて、ごはんもカキなどおいしかったです。  
けんぱくドームや、平和記念館、ろえん資料館などは、かなしい気持ちになり、なみだが出ました。  
尾道では、ロープウェイで、おとろしきを見て、すごいと思えました。  
初詣では、大吉で、うれしかったです。また行きたいです。



ビューーン

## 令和七年度 第二回 北薩摩支部研修会

サービスマネジメント 小川 淳

令和七年度におきましても鹿児島県知的障害者施設家族会連合会 北薩摩支部 事務局として研修会を去る二月十六日(月)、「特別養護老人ホーム おおむら園」様にご協力を頂き、開催致しました。北薩摩支部会員全施設のご家族及び職員含め十七名の方に参加して頂きました。研修内容としては、「社会福祉法人三藏会 理事長 有馬様」に『将来の暮らしの備えとして、安心できる環境を探る』をテーマに講話をして頂きました。その他に施設見学やグループディスカッション(情報交換)を行い、ご家族の思いや事業所への期待の声を直接聴くことが出来ました。住み慣れた環境で過ごして欲しい。親なき後や看取り問題、もっと施設職員と話が出来る機会を増やしたい。親もいろいろと情報を得なければいけないと思う等多くの話を伺う事が出来、我々職員も家族と信頼関係を築きながら安心してもらえる施設づくりに励みたいと感じました。  
今回、福×福連携の取り組みとして利用者様の将来の暮らしの選択肢の一つとして捉えて頂き、更には施設の垣根を越えてご家族同士が交流を図られ、有意義な研修会であって欲しいとの思いがありました。引き続き、ご家族と施設が協力し合いながら利用者様が安心して暮らせるよう努めていきたいと思っております。



▲各々の想いを言葉へ



▲ご家族と貴重な意見交換



▲【司会】拓洋会職員「小川淳」

# 花見

生活支援員 鎌田明美

去る四月一日、本格的な春の訪れを告げる様に桜満開となり、お花見を楽しみにしていた利用者さんも多数おられたと思います。

お花見当日は、あいにくの天気となってしまいました。しかし桜の木へ飾り付けされた花や、華やかに装飾された食堂で桜の映像・音楽を聴きながら、豪華な花見弁当を目の前にして、皆さんにこやかな雰囲気でも事もすすんでいました。

その後の〇×クイズも大いに盛り上がり、また四月より通所利用をされる新利用者さんや新ひわき会役員の紹介も行われました。室内での花見となりましたが春を感じ、利用者の皆さん・職員一同楽しいひと時となりました。

利用者 宮原 光一さん

四月一日に花見がありました。雨が降り食堂で弁当を食べました。

弁当の中身は、山菜ご飯、焼き魚、団子などが入っていました。とてもおいしかったです。その後、〇×ゲームをしました。〇×ゲームはむずかしかったです。ひわき会の新役員紹介と挨拶があり、みんな協力して一年がんばりますと挨拶をしました。



△花見弁当



△美味しいね



△食べられるかな



△〇×ゲームで景品ゲット



△B型花見2026 (ちかび展示館)



△撮りますよ



△全問正解するぞ!!



△B型花見2026



△生活介護花見

※一部の写真は、後日、各事業所で開催された際のものです。

## ひわき会新役員

会長 宮原 光一さん

副会長 黒木 幸一さん  
宇都 美穂さん

書記 吉村 元気さん  
立野 ほの香さん

体育 久米 一沙さん 小澤 陽子さん

レクリエーション 柴田 博和さん 陳内 唯さん

環境美化 川元 初博さん 正岡 和成さん  
稲留 洋幸さん 松崎 美香さん  
原 博美さん 伊地知 恵さん  
山崎 純代さん 久保 雄志さん



# New かき氷機

地域の方からご厚意により、かき氷機を寄贈していただきました。大切に使用させていただきます。

## 思い出アルバム

写真は楽しい活動の一部です



▲長野五月さん今までありがとう!



▲お月見メニュー



▲NHKたすけあい寄付金「大切に使います」



▲水消火訓練



▲わくわくひわきマルシェにて演舞しました



▲ひなまつりちらし寿司でお祝い

### 令和七年度施設内研修

#### 第三回

令和七年十二月五日(金)

テーマ…「障害者虐待について」

(人権擁護・虐待防止研修)

【講師】…薩摩川内市障害者基幹相談支援センター

基幹相談支援センター 緑 joy

水元 智加 様

基幹相談支援センター サニーサイド

田仲 恵 様



▲ 第3回施設内研修風景

#### 第四回

令和八年三月十三日(金)

テーマ…「健康な身体づくりについて」

【講師】…川内保健センター

保健師 飯屋 圭子 様

健康運動指導士 四元 千波 様



▲ 第4回施設内研修風景



▲ 第4回施設内研修 健康増進体操中

## 新利用者紹介



利用者 内田 ことりさん  
令和七年五月十三日のショー  
トステイよりお世話になつてい  
ます。内田ことりです。

皆さんと少しでも仲良く楽  
しく過ごせたら嬉しいです。よ  
ろしくお願ひします。



利用者 下川 千晴さん  
四月から新葉学園に通うこ  
とになりました。下川千晴です。  
これから車のモーター部品の  
組み立てを頑張りたいと思いま  
す。よろしくお願ひします。

## 退園者

●長野 五月さん(二月上旬)

●永田 理美さん(三月末)

●村岡 正康さん(三月末)

## 相談・苦情受付件数

令和7年度  
福祉サービスに関する相談・苦情  
受付数  
【相談・苦情受付件数】0件

拓洋会では、皆様方が満足する  
福祉サービスをご利用頂けるよう、  
随時受付を行い、サービスの質の  
向上に繋げて行きたいと考えてお  
ります。

どうぞお気軽にご相談ください。

☎0996(37)2861

令和8年度

## 年間行事計画

新葉学園

項目\月	4	5	6	7	8	9
園内行事	・花見(1)				・夏期休暇	
会議研修	・ケース閲覧(2)(21) ・幹部会議(3) ・運営委員会(8) ・家族会監査 ・職員会議(15) ・第1回家族会(18) ・給食委員会(20) ・目標工賃達成プロジェクト(22) ・グループホーム運営委員会(24)	・ケース閲覧(7)(21) ・幹部会議(8) ・運営委員会(13) ・給食委員会(16) ・職員会議(20) ・グループホーム運営委員会(22) ・法人監査(27) ・人権推進委員会(27)	・ケース閲覧(2)(22) ・理事会(3) ・幹部会議(5) ・運営委員会(10) ・給食委員会(15) ・職員会議(17) ・評議員会(18) ・ひわき会・施設内研修(19) ・ハイツ会(19) ・グループホーム運営委員会(26)	・幹部会議(1) ・ケース閲覧(2)(23) ・運営委員会(6) ・職員会議(15) ・給食委員会(21) ・目標工賃達成プロジェクト(22) ・グループホーム運営委員会(24) ・監事研修	・ケース閲覧(4)(20) ・幹部会議(5) ・運営委員会(12) ・給食委員会(17) ・職員会議(19) ・グループホーム運営委員会(21) ・人権推進委員会(26)	・ケース閲覧(2)(24) ・幹部会議(2) ・運営委員会(9) ・職員会議(16) ・ひわき会・施設内研修(18) ・ハイツ会(18) ・給食委員会(24) ・グループホーム運営委員会(25)
その他	・施設観望球技大会(25)	・県障害者スポーツ大会(10-17)				・施設職員視察ソフトボール大会
項目\月	10	11	12	1	2	3
園内行事	・しんよう秋まつり(31)		・クリスマス会(12) ・大掃除/仕事納め(28) ・年末年始休暇(12/29~1/3)	・年末年始休暇(12/29~1/3) ・仕事始め(4)	・新葉ふれあいウォーキング大会(27)	
会議研修	・ケース閲覧(2)(20) ・幹部会議(7) ・運営委員会(14) ・給食委員会(19) ・職員会議(21) ・グループホーム運営委員会(23) ・目標工賃達成プロジェクト(28) ・法人内部経理監査	・幹部会議(4) ・ケース閲覧(5)(19) ・運営委員会(11) ・給食委員会(16) ・職員会議(18) ・グループホーム運営委員会(20) ・人権推進委員会(25) ・監事研修	・ケース閲覧(2)(22) ・幹部会議(2) ・ひわき会・施設内研修(4) ・ハイツ会(4) ・運営委員会(9) ・第2回家族会(12) ・給食委員会(14) ・職員会議(16) ・グループホーム運営委員会(18)	・ケース閲覧(5)(21) ・幹部会議(6) ・運営委員会(13) ・家族並びに施設職員研修会(16) ・給食委員会(18) ・理事会(18) ・職員会議(20) ・グループホーム運営委員会(22) ・目標工賃達成プロジェクト(27) ・評議員会(29)	・ケース閲覧(2)(22) ・幹部会議(3) ・運営委員会(10) ・給食委員会(15) ・職員会議(17) ・グループホーム運営委員会(19) ・人権推進委員会(24)	・ケース閲覧(2)(23) ・幹部会議(3) ・運営委員会(10) ・ひわき会・施設内研修(12) ・給食委員会(15) ・職員会議(17) ・グループホーム運営委員会(18) ・理事会(19) ・ハイツ会(19) ・評議員会(30)
その他				・はたちを祝う会(9)		

・拓洋会スポーツレクリエーション

## 編集後記

先日、次の記事を目にした。  
東日本大震災により避難を余儀  
なくされ、当時小学生だった旧友や  
担任が集い、十五年越しに行われた  
卒業式。そこでやっと言えた「さよな  
ら、またね」

被災された県によっては、希望を  
込めた再会の言葉でもあり、祈りを  
込めた別れの言葉でもあると受け取  
れた。体験した者の「言葉」には重み  
があり、昨年、被災地を旅したことで  
この言葉への深みが増した。ここまで  
の各ページには、利用者さん、職員の  
「言葉」が綴られている。ぜひ、皆さん  
にも体験をして頂きたい。(池田)

## 【令和八年度広報委員会】

委員 藏前 美樹

三輪 優子

山口 幸一

堂前 幸一

兼子 剛

古園 愛

鶴崎 祥一

南雲 静代

